

2021年3月期 決算説明資料

AIDA



連結業績ハイライト 《損益概要》



【単位：百万円】	
売上高	
売上原価	
売上総利益（粗利）	
<売上総利益率（粗利率）>	
販売費及び一般管理費	
営業利益	
<営業利益率>	
経常利益	
税引前利益	
親会社株主に帰属する当期純利益	
【換算レート】	1USD 1EUR

2020年3月期	2021年3月期
累計実績	累計実績
69,159	58,099
53,966	45,747
15,192	12,352
22.0%	21.3%
9,019	8,629
6,173	3,722
8.9%	6.4%
6,423	3,748
6,242	2,845
4,022	1,316
¥108.81	¥106.06
¥120.91	¥123.69

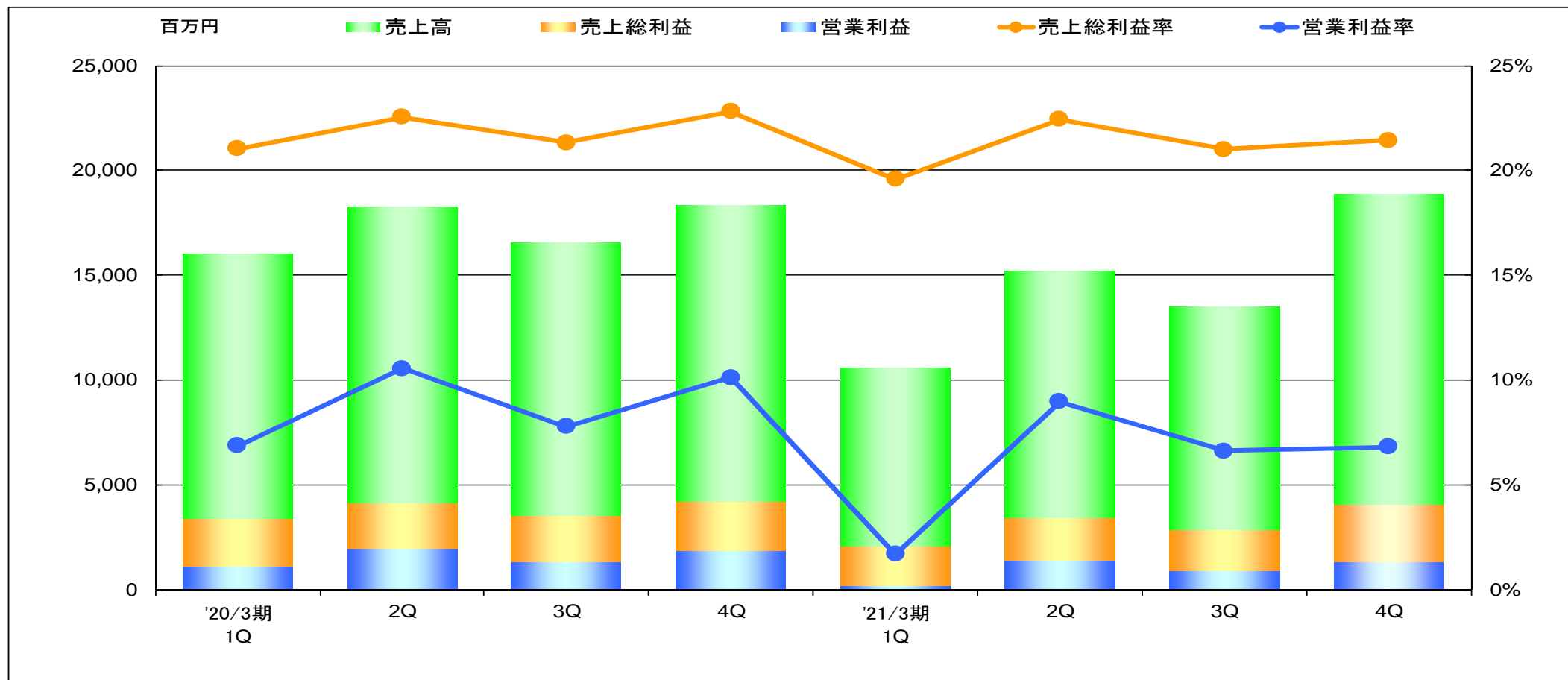
対前年同期増減	
金額	率
△ 11,059	△16.0%
△ 8,218	△15.2%
△ 2,840	△18.7%
	(△0.7P)
△ 390	△4.3%
△ 2,450	△39.7%
	(△2.5P)
△ 2,674	△41.6%
△ 3,397	△54.4%
△ 2,706	△67.3%
△2.75	△2.5%
2.78	2.3%

【概況】

コロナ感染拡大による1Qの落込みが響き減収・減益となるも、2Q以降は回復4Q売上高は過去2年間で最高

売上高	新型コロナウイルス感染拡大に伴う1Qの落込み響き前年同期比16.0%減となるも、2Q以降は操業の正常化に伴い回復。特に第4四半期は過去2年間の四半期実績としては最高となった
売上総利益（粗利）	粗利も1Qの減収が響き、前年同期比18.7%減となるも、2Q以降は回復。粗利率の低下も限定的。なお、コロナ影響による生産工場の操業停止・縮小に関する損失は通常の前価とは区別し特別損失として処理
営業利益	経費削減により販管費減少したものの減収影響大きく、前年同期比39.7%減。営業利益率も2.5P減
経常利益	上記要因により、前年同期比41.6%減
親会社株主に帰属する当期純利益	上記要因のほか、中国拠点における減損処理や、コロナ影響による工場の操業停止・縮小に関する特別損失計上等により前年同期比67.3%減

四半期別 売上高・売上総利益・営業利益推移

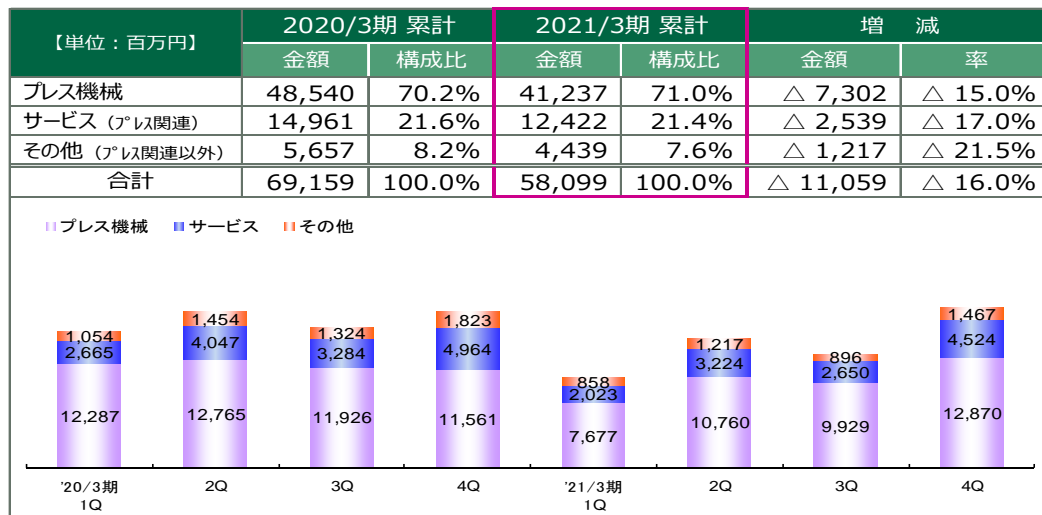


【単位：百万円】	2020/3期				2021/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	16,007	18,267	16,534	18,349	10,559	15,202	13,476	18,862
売上総利益	3,366	4,115	3,524	4,186	2,068	3,408	2,830	4,045
営業利益	1,097	1,929	1,287	1,858	179	1,364	892	1,287
売上総利益率	21.0%	22.5%	21.3%	22.8%	19.6%	22.4%	21.0%	21.4%
営業利益率	6.9%	10.6%	7.8%	10.1%	1.7%	9.0%	6.6%	6.8%

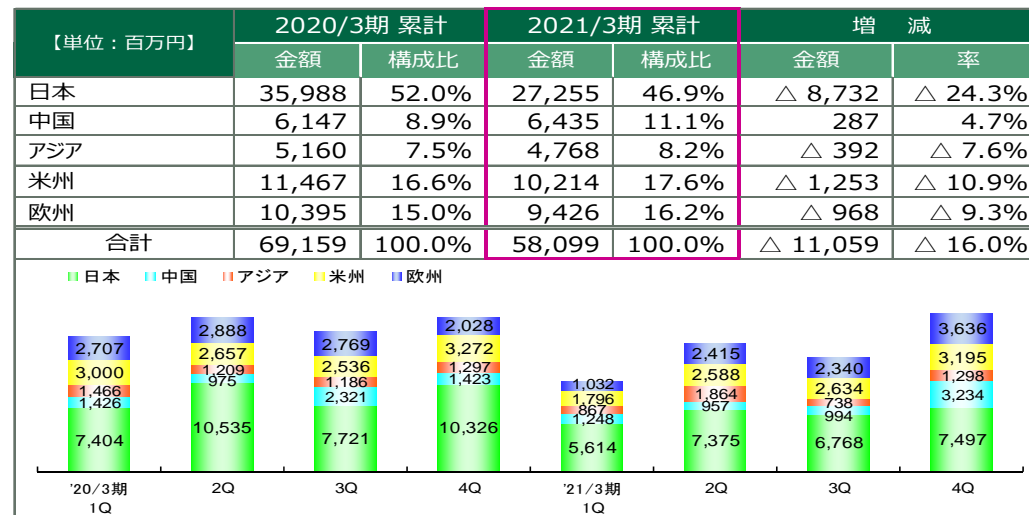
売上高(事業区分別・外部顧客(地域)別・顧客業種別)



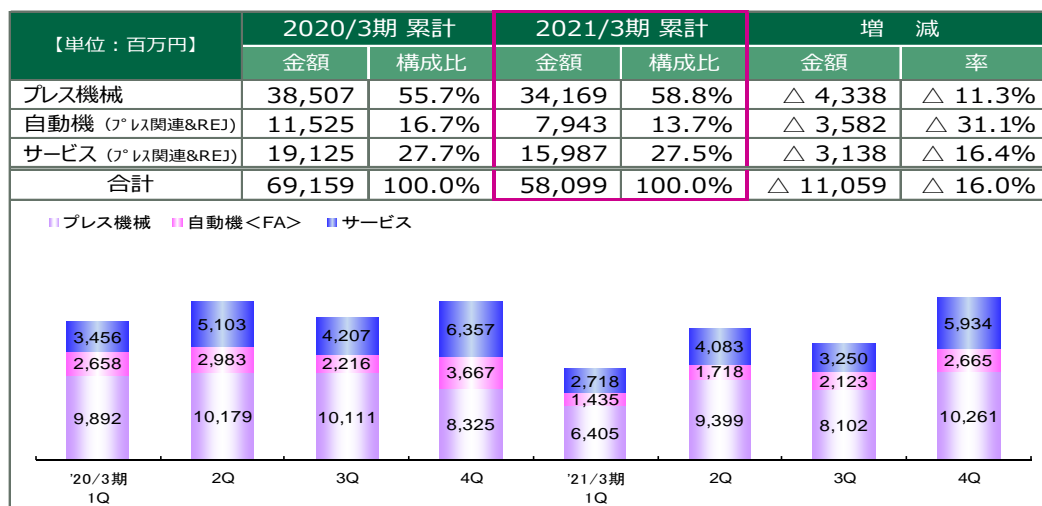
事業区分別 (ﾌﾟﾘｰ関連/その他) 売上高



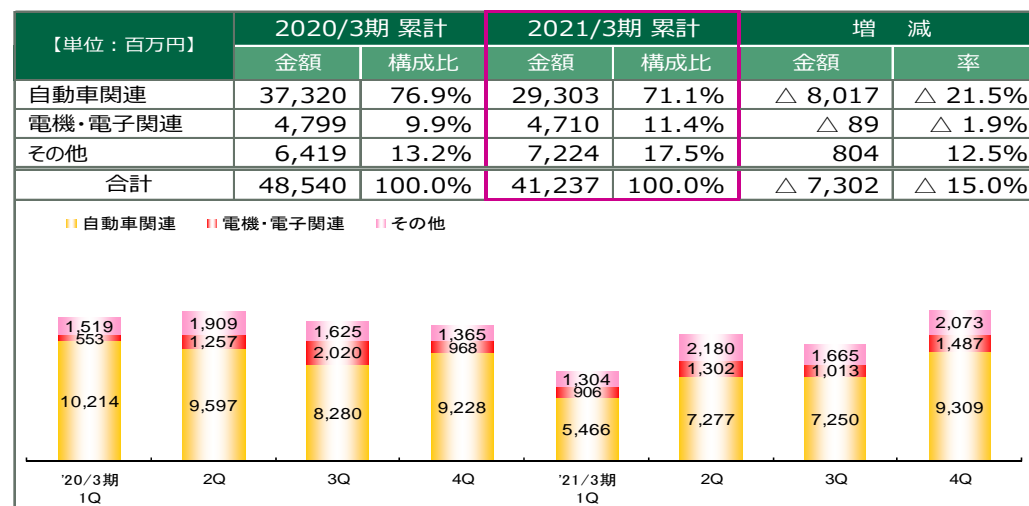
外部顧客 (地域) 別 売上高



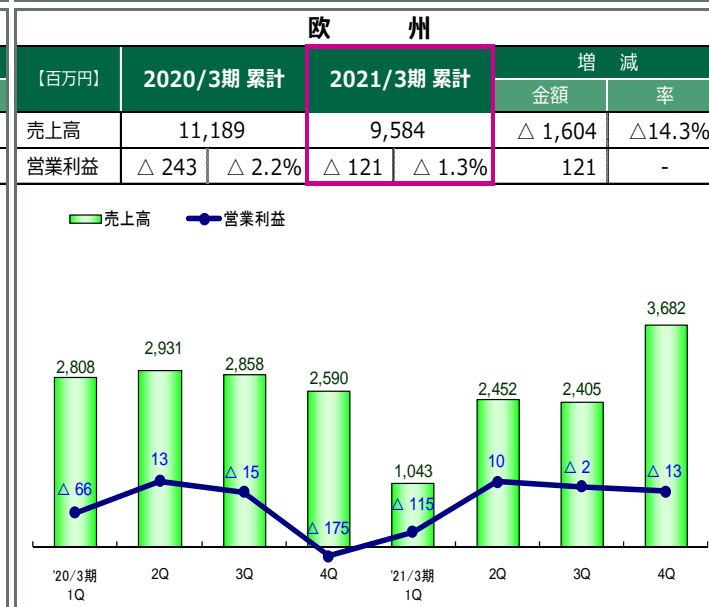
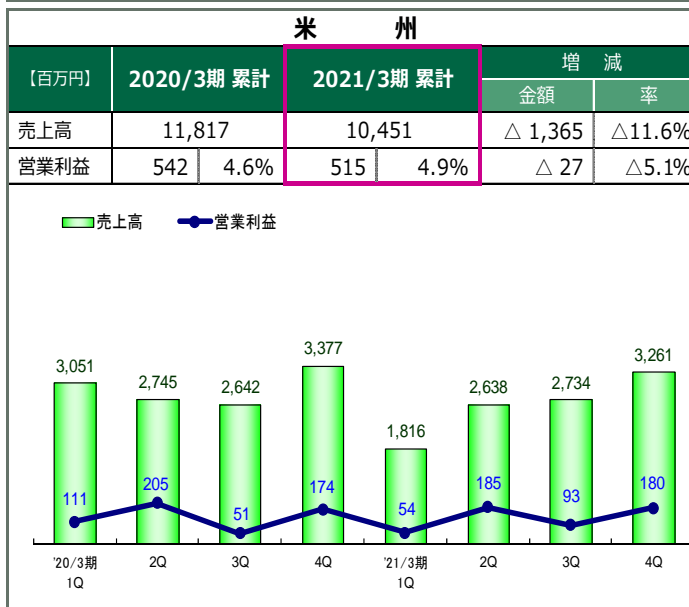
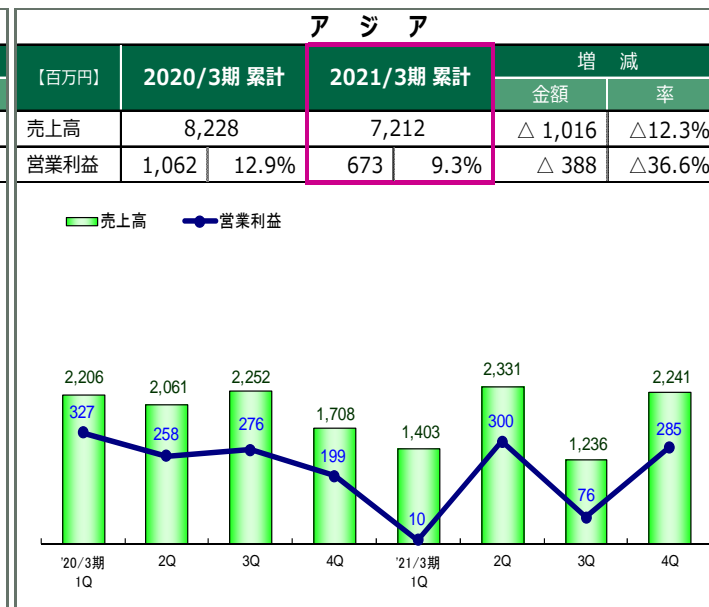
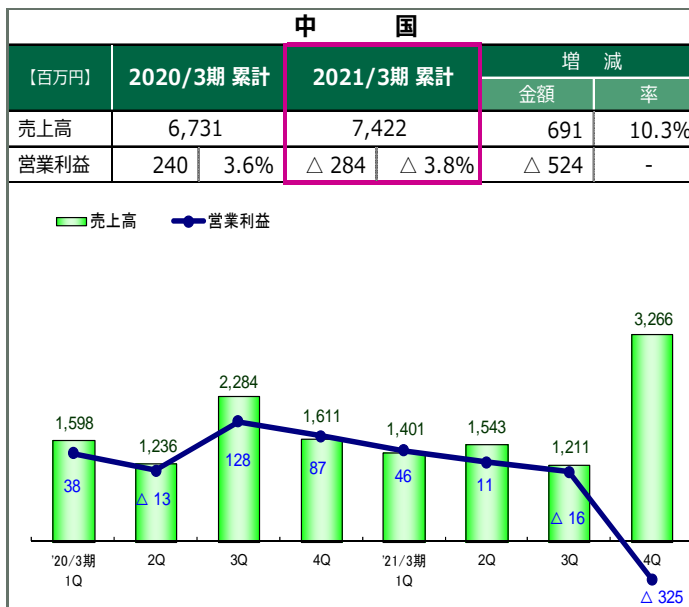
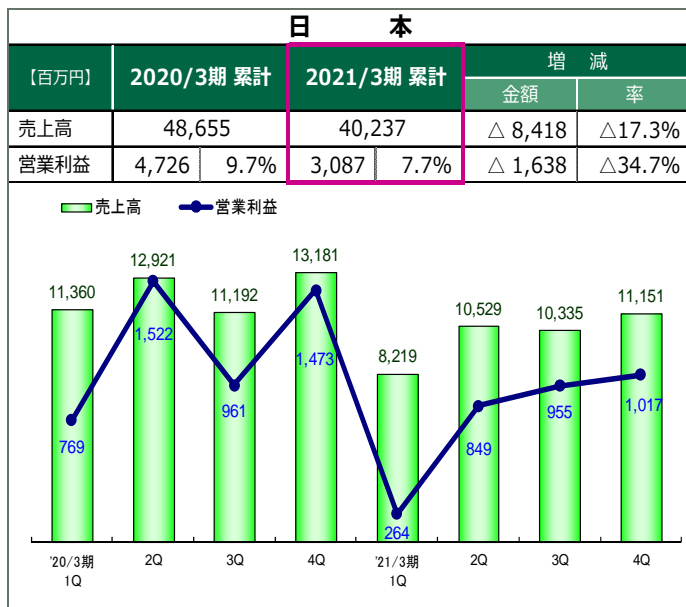
中期経営計画における事業区分別 (ﾌﾟﾘｰ/FA/サービス) 売上高



顧客業種別 プレス機械売上高



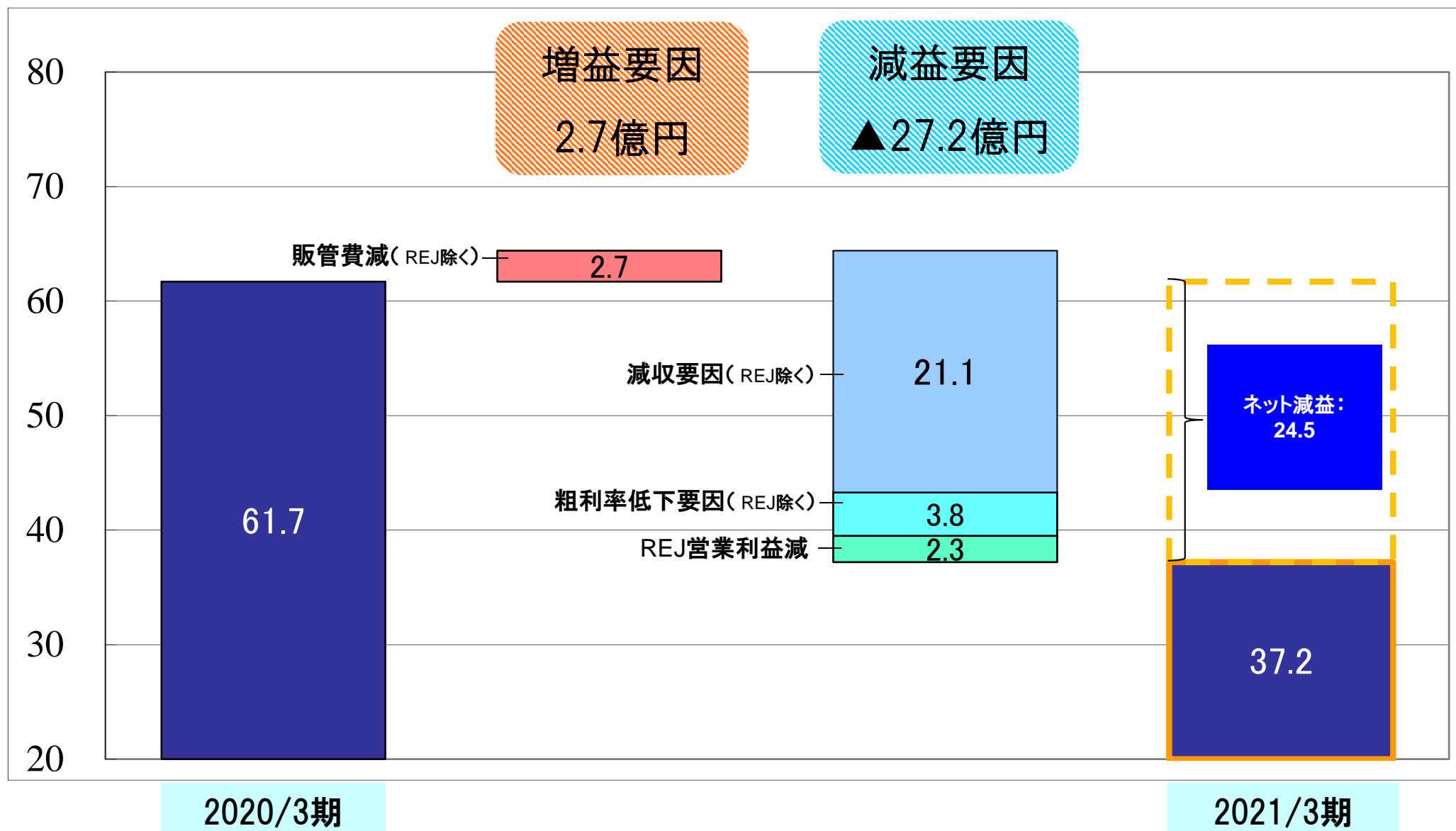
売上高・営業利益(所在地セグメント別)



営業利益増減分析



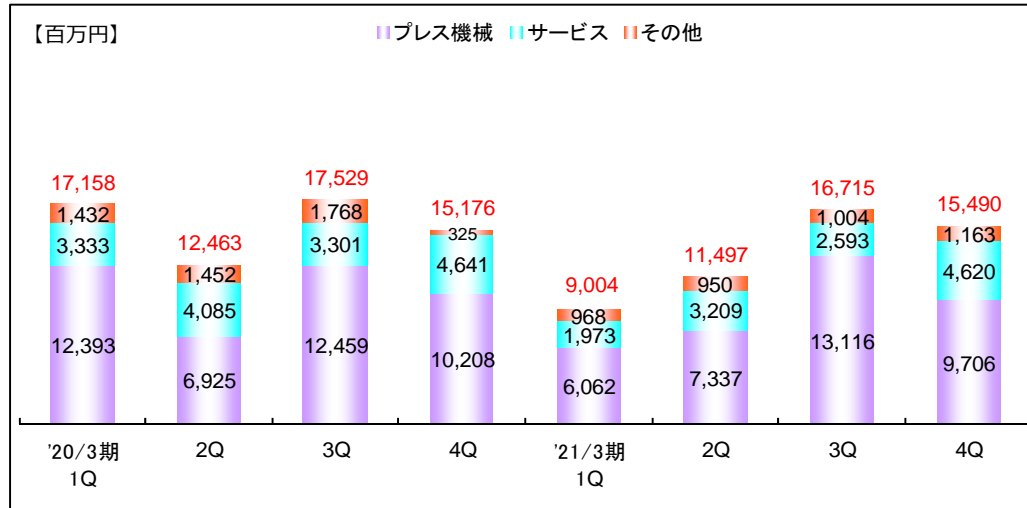
単位：億円



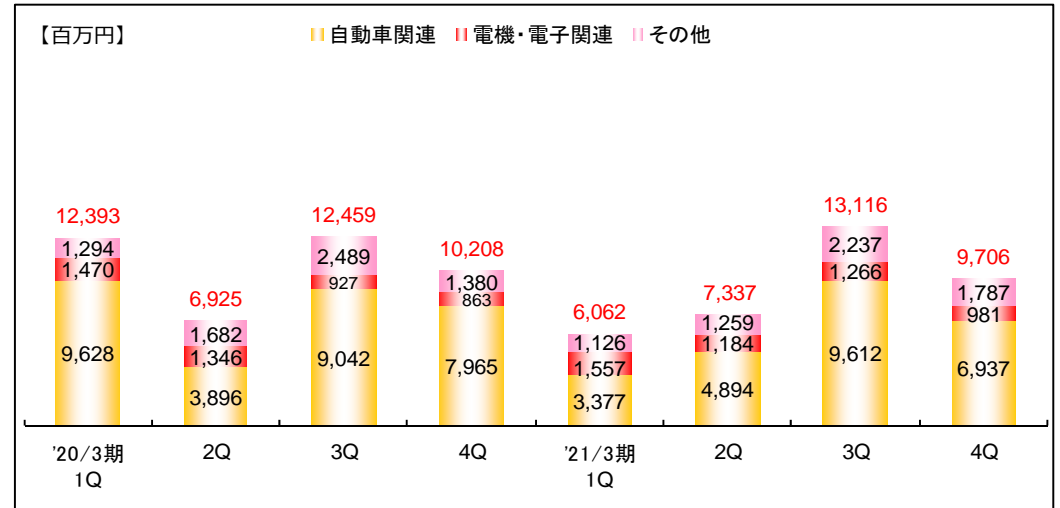
受注高(事業区分別、顧客業種別、所在地別)、受注残高(所在地別)



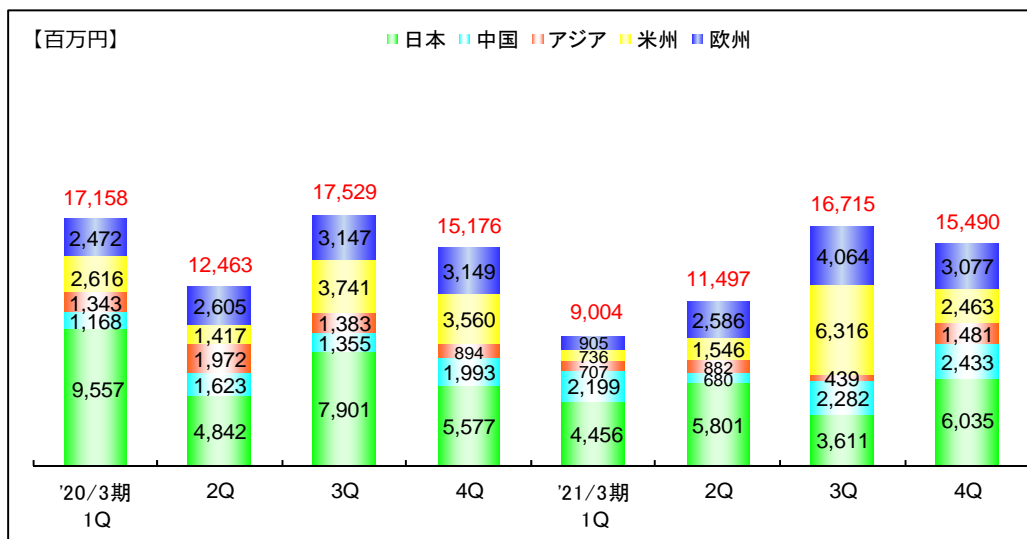
事業区分別 受注高



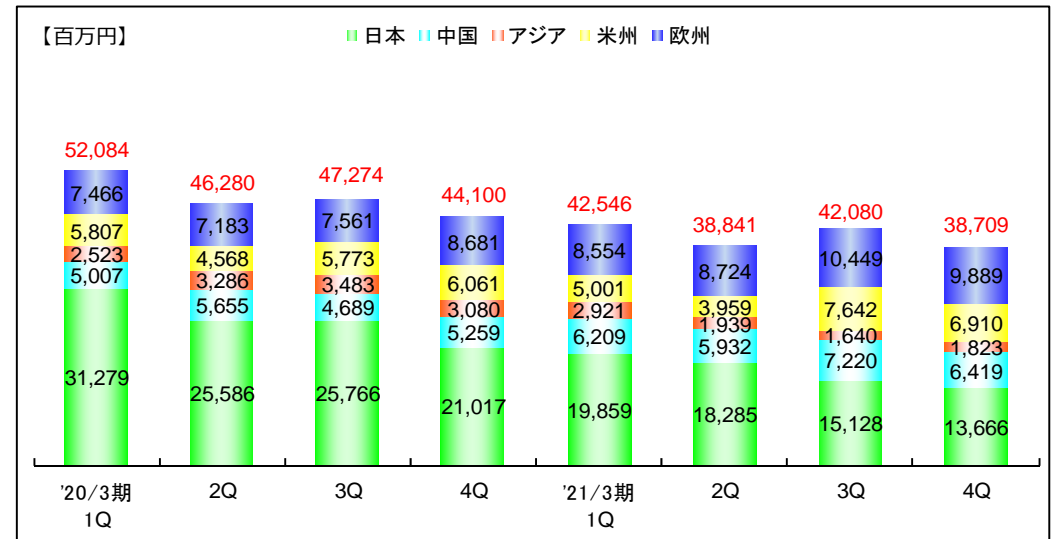
顧客業種別 プレス機械受注高



所在地別 受注高



所在地別 受注残高



受注高(事業区分別、顧客業種別、所在地別)・受注残高(所在地別)

【単位：百万円】			2020年3月期				2021年3月期				対前年同期		
			上期累計		通期（期末）		上期累計		通期（期末）		増減		
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
受注高	事業区分別	プレス機械	19,318	65.2%	41,987	67.4%	13,400	65.4%	36,223	68.7%	△ 5,763	△ 13.7%	
		顧客業種別	自動車関連	13,525	70.0%	30,533	72.7%	8,272	61.7%	24,822	68.5%	△ 5,710	△ 18.7%
			電機・電子関連	2,816	14.6%	4,608	11.0%	2,742	20.5%	4,989	13.8%	381	8.3%
			その他	2,976	15.4%	6,845	16.3%	2,385	17.8%	6,411	17.7%	△ 434	△ 6.3%
		サービス	7,418	25.0%	15,360	24.6%	5,183	25.3%	12,397	23.5%	△ 2,963	△ 19.3%	
	その他	2,884	9.7%	4,978	8.0%	1,918	9.4%	4,087	7.8%	△ 890	△ 17.9%		
	所在地別	日本	14,400	48.6%	27,879	44.7%	10,257	50.0%	19,905	37.8%	△ 7,974	△ 28.6%	
		中国	2,792	9.4%	6,141	9.9%	2,879	14.0%	7,595	14.4%	1,453	23.7%	
		アジア	3,316	11.2%	5,594	9.0%	1,590	7.8%	3,510	6.7%	△ 2,083	△ 37.2%	
		米州	4,034	13.6%	11,336	18.2%	2,283	11.1%	11,063	21.0%	△ 272	△ 2.4%	
		欧州	5,078	17.1%	11,375	18.3%	3,491	17.0%	10,633	20.2%	△ 741	△ 6.5%	
合計			29,621	100.0%	62,326	100.0%	20,502	100.0%	52,708	100.0%	△ 9,618	△ 15.4%	
受注残高	所在地別	日本	25,586	55.3%	21,017	47.7%	18,285	47.1%	13,666	35.3%	△ 7,350	△ 35.0%	
		中国	5,655	12.2%	5,259	11.9%	5,932	15.3%	6,419	16.6%	1,160	22.1%	
		アジア	3,286	7.1%	3,080	7.0%	1,939	5.0%	1,823	4.7%	△ 1,257	△ 40.8%	
		米州	4,568	9.9%	6,061	13.7%	3,959	10.2%	6,910	17.9%	849	14.0%	
		欧州	7,183	15.5%	8,681	19.7%	8,724	22.5%	9,889	25.5%	1,207	13.9%	
	合計			46,280	100.0%	44,100	100.0%	38,841	100.0%	38,709	100.0%	△ 5,391	△ 12.2%

連結貸借対照表

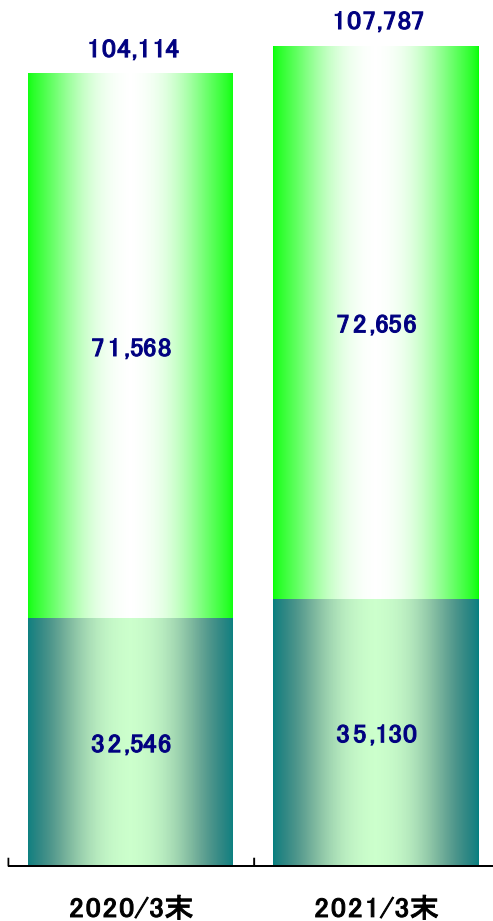
資産合計

【百万円】

■ 固定資産 ■ 流動資産

対前期末

資産合計 + 3,672



流動資産	+ 1,088
現預金	+ 2,982
売上債権	△ 1,944
<small>(※受取手形及び売掛金・電子記録債権・未収入金)</small>	

固定資産	+ 2,584
有形固定資産	△ 913
投資有価証券	+ 3,898

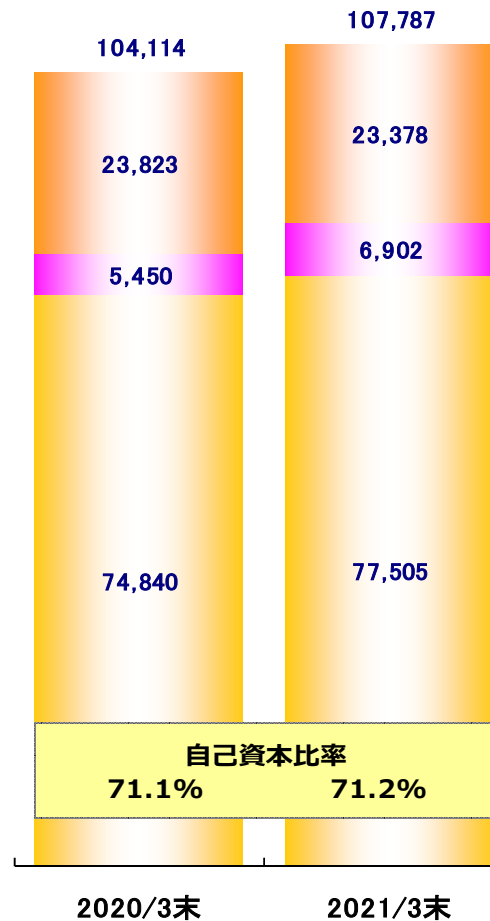
負債・純資産合計

【百万円】

■ 純資産 ■ 固定負債 ■ 流動負債

対前期末

負債合計 + 1,007



流動負債	△ 444
短期借入金	△ 1,693
前受金	+ 2,073

固定負債	+ 1,452
繰延税金負債	+ 889

純資産合計	+ 2,665
利益剰余金	△ 572
その他有価証券評価差額金	+ 2,231
為替換算調整勘定	+ 1,183

自己資本比率
71.1% 71.2%

2022年3月期 業績予想ハイライト



【単位：百万円】	2021年3月期 実績	2022年3月期 予想	対前期増減		
			金額	率	
売上高	58,099	62,000	3,900	6.7%	
売上原価	45,747	48,800	3,052	6.7%	
売上総利益（粗利）	12,352	13,200	847	6.9%	
<売上総利益率（粗利率）>	21.3%	21.3%		(+0.0P)	
販売費及び一般管理費	8,629	8,700	70	0.8%	
営業利益	3,722	4,500	777	20.9%	
<営業利益率>	6.4%	7.3%		(+0.9P)	
経常利益	3,748	4,600	851	22.7%	
税引前利益	2,845	4,600	1,754	61.7%	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,316	3,000	1,683	127.9%	
換算レート	1USD= 1EUR=	¥106.06 ¥123.69	¥108.00 ¥128.00	1.94 4.31	1.8% 3.5%

営業利益増減要因

増収要因（REJ除く）：	+6.6億
粗利率増加要因（REJ除く）：	+1.2億
REJ営業利益増：	+1.1億
販管費増（REJ除く）：	△1.1億

増減 +7.8億円

【概況】

前年度のコロナ影響から回復
EV関連プレス、サービスが伸び増収・増益

売上高：	前年度のコロナ影響による落込みから回復。特に電動車関連向けのプレス売上、サービス売上が伸び、前年度比6.7%増となる見込み
売上総利益：	主に増収により粗利は前年度比6.9%増。鋼材等の材料費値上げ見込みが、サービス売上比率の増加、プレス製品ミックスの改善により、粗利率は前年度並みを確保する見込み
営業利益：	上記要因により前年度比20.9%増。営業利益率も経費増を抑え0.9P改善
親会社株主に帰属する当期純利益：	2020年度の特異要因（中国拠点減損、コロナ影響による操業差損）の剥落により前年度比127.9%増加

2022年3月期業績予想(受注高・売上高・営業利益)



事業区分別 (プレス関連/その他)

【百万円】	受注高				売上高			
	2021/3期 実績	2022/3期 予想	増減 (22/3期-21/3期)		2021/3期 実績	2022/3期 予想	増減 (22/3期-21/3期)	
			金額	率			金額	率
プレス機械	36,223	46,200	9,976	27.5%	41,237	42,300	1,062	2.6%
サービス(プレス関連)	12,397	15,500	3,102	25.0%	12,422	14,500	2,077	16.7%
その他(プレス関連以外)	4,087	5,800	1,712	41.9%	4,439	5,200	760	17.1%
連結	52,708	67,500	14,791	28.1%	58,099	62,000	3,900	6.7%

中期経営計画における事業区分別 (プレス/FA/サービス)

【百万円】	売上高				
	2021/3期 実績	2022/3期 予想		増減 (22/3期-21/3期)	
		金額	率	金額	率
プレス機械	34,169	34,500	56%	330	1.0%
自動機<FA>	7,943	8,500	14%	556	7.0%
サービス	15,987	19,000	31%	3,012	18.8%
連結	58,099	62,000	100%	3,900	6.7%

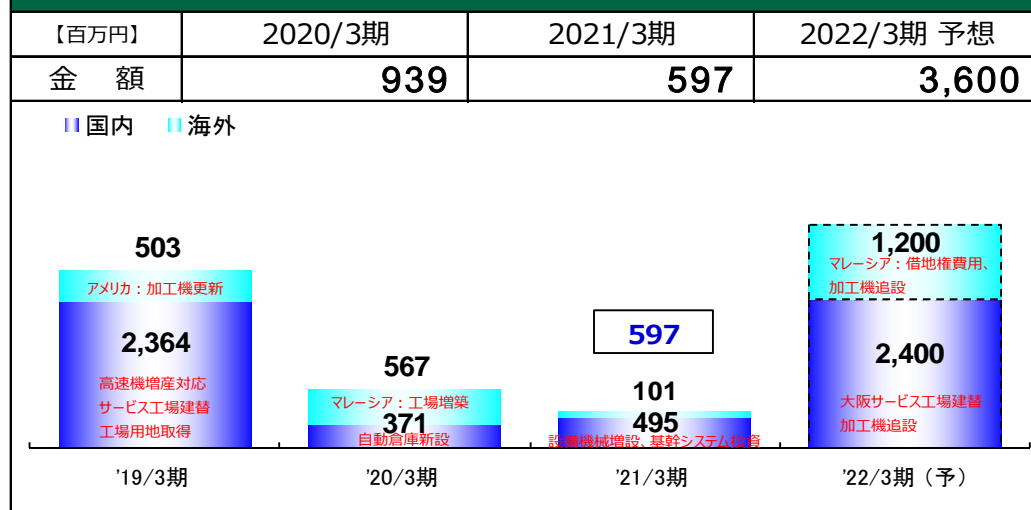
所在地セグメント別

【百万円】	受注高				売上高				営業利益			
	2021/3期 実績	2022/3期 予想	増減 (22/3期-21/3期)		2021/3期 実績	2022/3期 予想	増減 (22/3期-21/3期)		2021/3期 実績	2022/3期 予想	増減 (22/3期-21/3期)	
			金額	率			金額	率			金額	率
日本	19,905	30,000	10,094	50.7%	40,237	42,000	1,762	4.4%	3,087	3,000	△ 87	△ 2.8%
中国	7,595	8,500	904	11.9%	7,422	10,000	2,577	34.7%	△ 284	250	534	-
アジア	3,510	5,500	1,989	56.7%	7,212	8,000	787	10.9%	673	800	126	18.7%
米州	11,063	12,500	1,436	13.0%	10,451	14,000	3,548	34.0%	515	600	84	16.5%
欧州	10,633	11,000	366	3.4%	9,584	12,500	2,915	30.4%	△ 121	50	171	-
消去・全社					△ 16,808	△ 24,500			△ 148	△ 200		
連結	52,708	67,500	14,791	28.1%	58,099	62,000	3,900	6.7%	3,722	4,500	777	20.9%

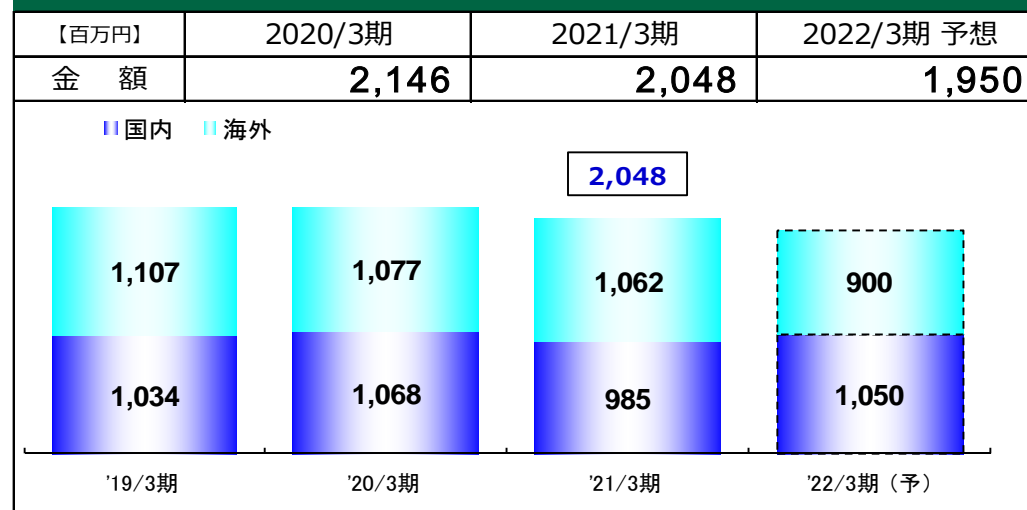
設備投資・減価償却費・研究開発費・C F の推移



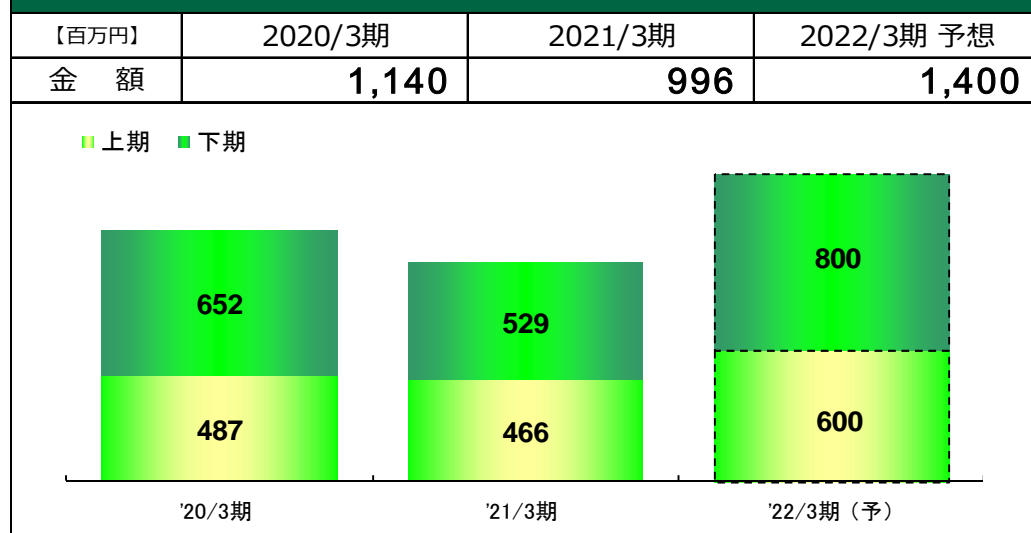
設備投資



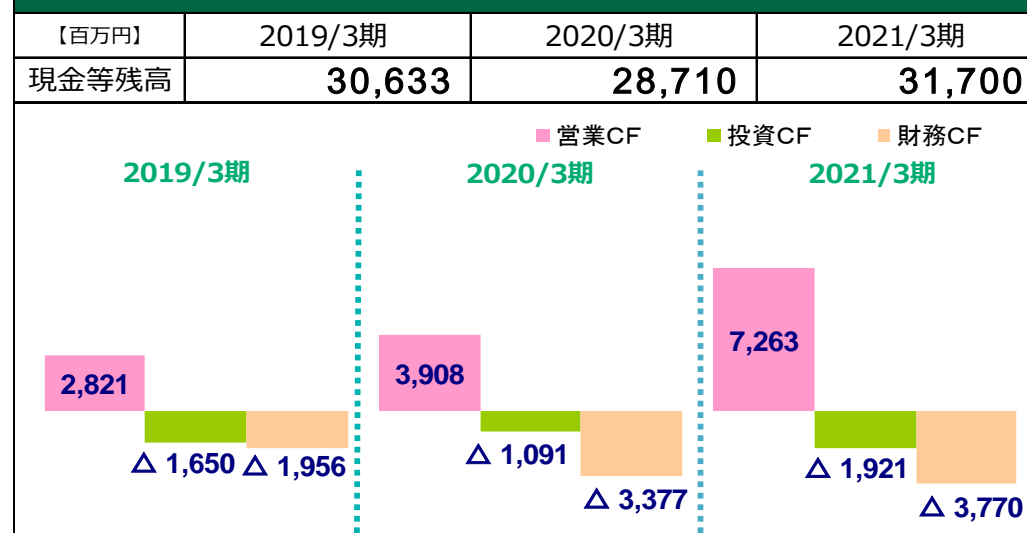
減価償却費



研究開発費

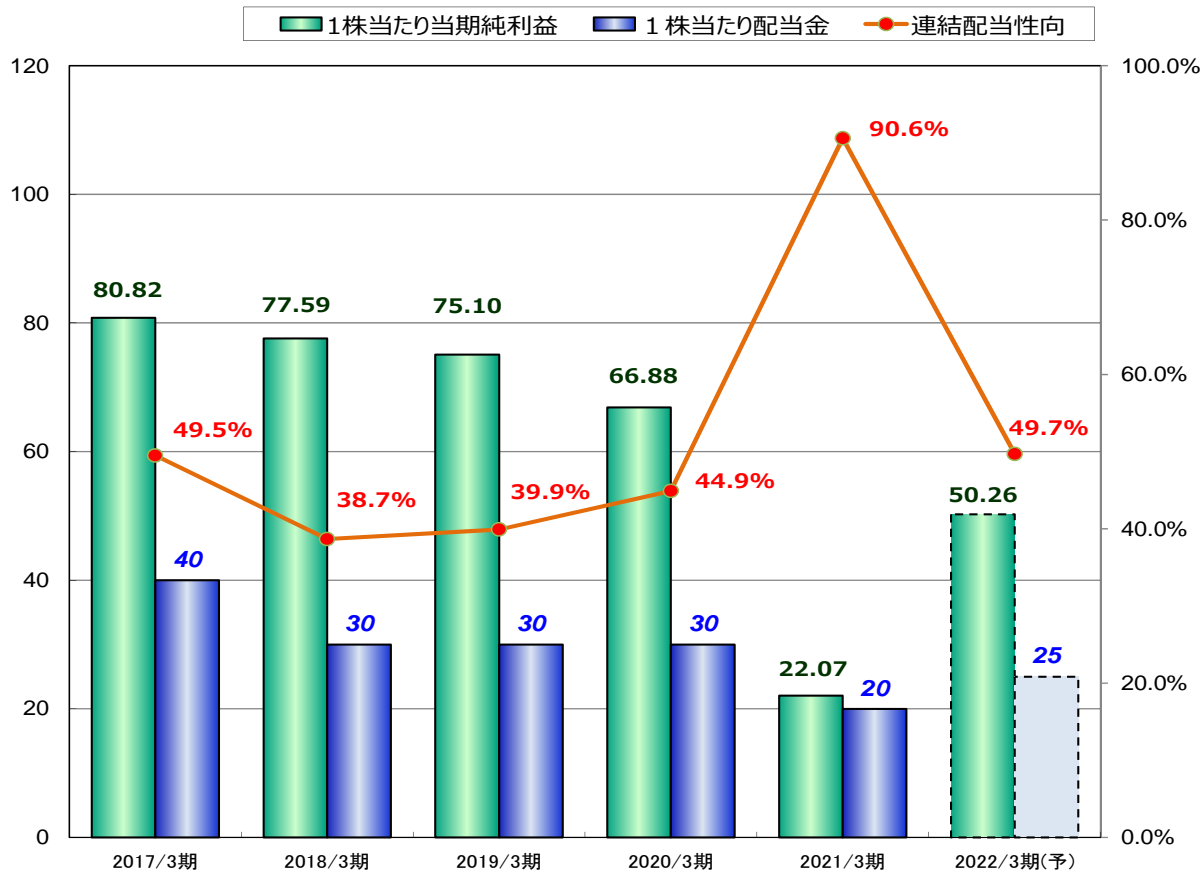


現金・現金同等物残高とキャッシュ・フロー



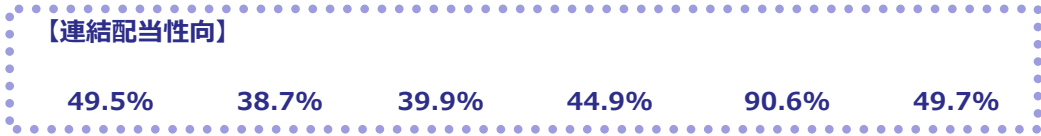
株主還元

配当方針： ステークホルダーとともに成長するという経営方針に基づき、経営・財務基盤の安定性確保と持続的成長への戦略投資を考慮しつつ、連結配当性向40%を目途に、安定的な株主還元を行う。

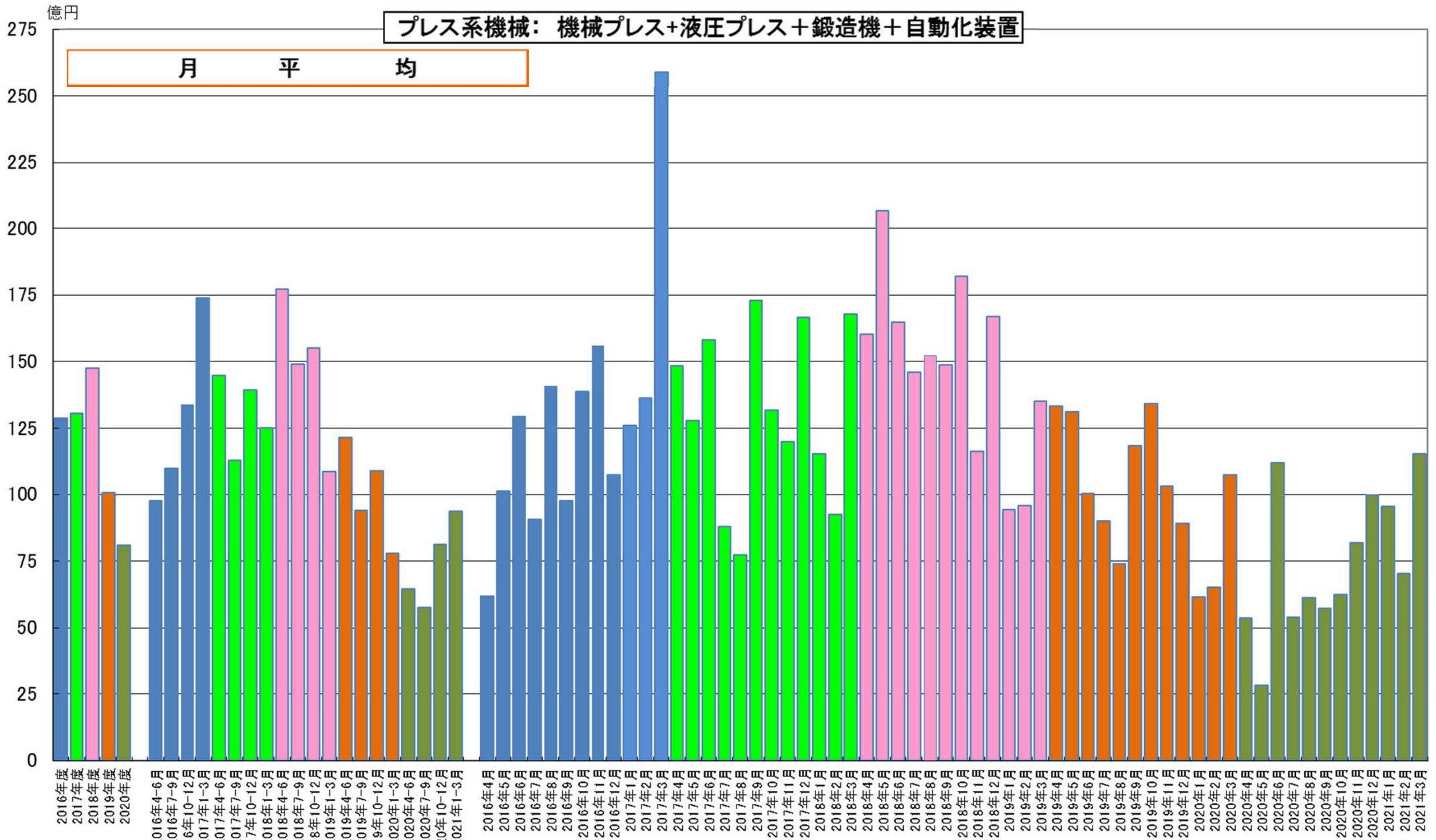


〈2021/3期〉
1株当たり純利益は減少するも、安定配当を維持すべく、配当性向を引き上げ、1株当たり20円の配当を実施予定
【連結配当性向：90.6%を見込む】

〈2022/3期〉
利益改善を踏まえ、1株当たり25円への増配を予想
【連結配当性向：49.7%を見込む】



(参考) 鍛圧機械製造業 (プレス系機械) 受注推移1

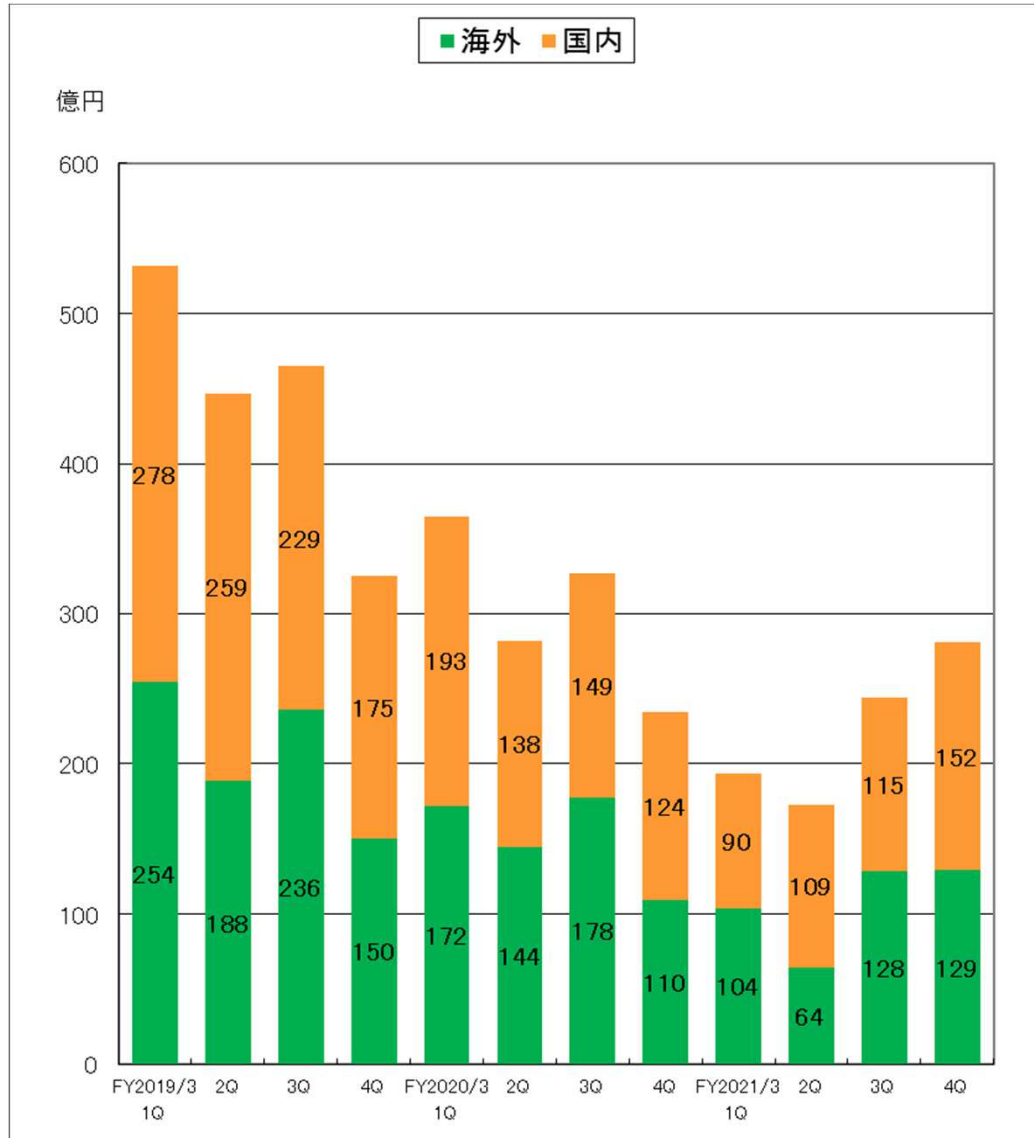


出所：(一社)日本鍛圧機械工業会

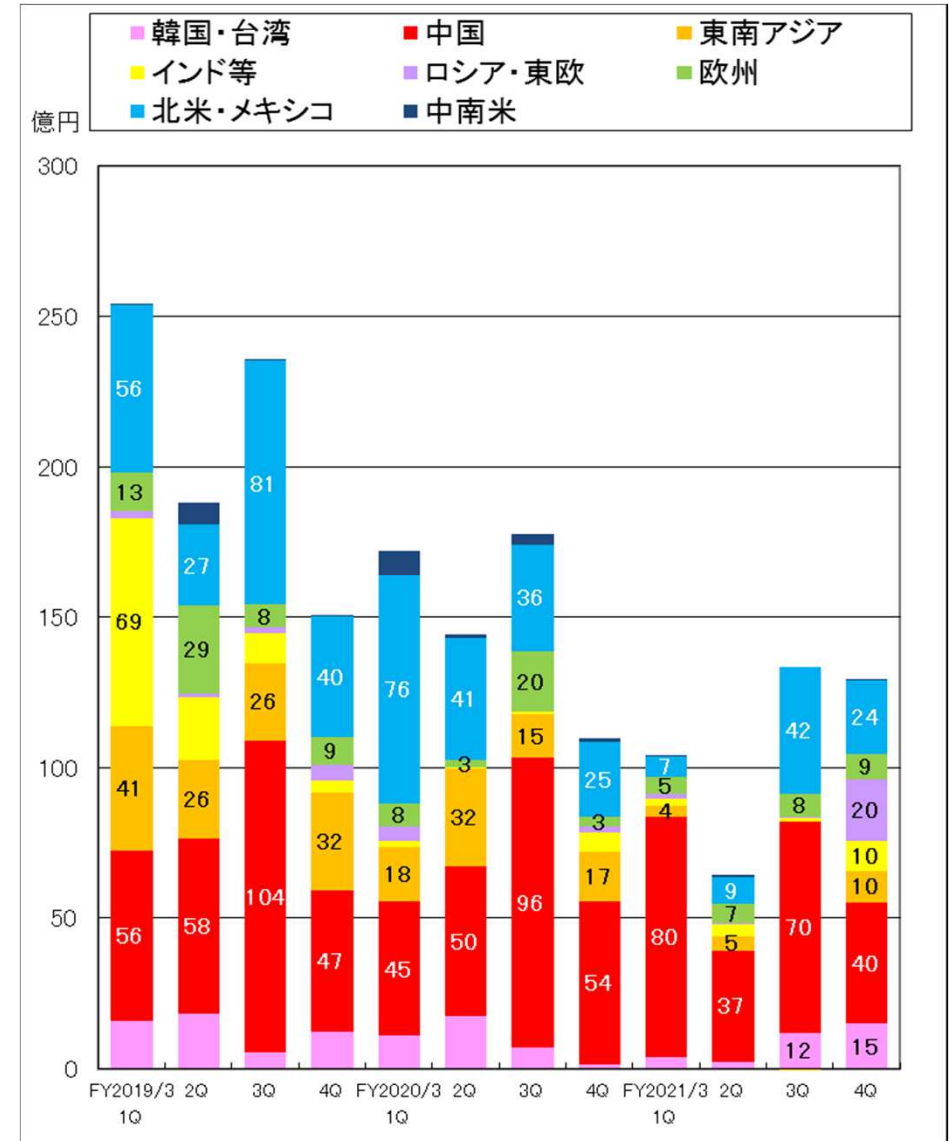
(参考) 鍛圧機械製造業 (プレス系機械) 受注推移2



国内・海外 仕向地別



海外向 地域別



当資料取り扱い上の注意点



当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは、仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては、想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。

当社または当社の経営者は、将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令等に別途定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。

2021年 5月

アイダエンジニアリング株式会社
代表取締役会長兼社長 会田 仁一